



# 佐土原ロータリークラブ週報



ロータリーは  
分かちあいの心

2007-2008 年度 R I テーマ

会 長：梶田 與之助      幹 事：郡司 武俊  
副 会 長：太田 忍      会報委員長：岩切 徳夫  
会 計：垂水 敏雄  
事 務 局：〒880-0211 宮崎市佐土原町下田島 11703-18  
TEL：0985-62-7833 FAX：0985-62-7877  
携 帯：090-9596-6114 吉野由里子  
例 会 日：毎週水曜日  
例 会 場：ハイビスカス ゴルフクラブ  
TEL：0985-73-0109

第 983 回 平成 19 年 7 月 11 日 (水)

7月18日プログラム予定・・・ロータリー情報  
7月25日プログラム予定・・・会員卓話

本日のプログラム

- 1. 点 鐘
- 2. ロータリーソング  
「手に手つないで」
- 3. 会 長 の 時 間
- 4. 幹 事 報 告
- 5. 会 員 卓 話
- 6. 委 員 会 報 告
- 7. 点 鐘

今年度の重要行事としましては、10月17日(水)にガバナー公式訪問がございます。その為に早急にガバナー公式訪問書の作成に取り組まなくてはなりません。次に10月20日(土)21(日)地区大会が開催されます。これは全員参加をお願いしたおと思います。

平成20年になりまして2月17日(日)講師に源流セミナーの田中 毅氏を招いてのIM、さらに6月7日(土)佐土原ロータリークラブ創立20周年記念行事が行われます。これは、特に会員全員が一致団結して取り組むべき重要な行事であります。

ところで今月7月は新盆であります。8月には旧盆ということで、2回お盆がある訳ですが、この辺りでは農家の早期水稻の刈り取りの関係上新盆が行われるようになったと聞いておりますが、住職の正岡さん、岩切さん如何でしょうか。

さて、精進料理に欠かせないものの中に、「がんもどき」というものがございます。これは、豆腐の水気を切り、ニンジン、ギンナン、ヤマイモなどを加えて丸め、油で揚げたものです。がんもどきは、仏教で食肉を禁じられている僧侶が知恵を絞って作り出したものです。味が鳥の「雁(がん)」の肉に似ていることから、名付けられたということです。いわゆるそっくり食品のローツとも言えます。その後も、魚肉ソーセージや植物油と海藻を原料にした人口イクラなど、次々と‘名作’が生まれました。なかでもスケトウダラのすり身から作ったカニかまぼこは、いまや海外で引っ張りだこだそうです。味や形だけでなく、歯ごたえまで本物に近

「裏面へ続く・・・」

第 982 回の記録

平成 19 年 7 月 4 日

★会長の時間

梶田 與之助 君



皆様こんにちは。本日は私の会長年度スタートの例会で第982回の例会でございます。会員の皆様、1年間の御協力とご指導を賜りますようお願い申し上げます。会員数28名でのスタートとなりましたが、是非とも今年度は5名増強を目指して頑張っていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

づけようとする、旺盛な好奇心と発想力、さらに「もどき」をおもしろがる遊び心無しには生まれません。そっくり食品は日本の食文化のひとつとっていいでしょう。

北海道苫小牧市にある「ミートホープ」の田中稔社長は、発想力が自慢でした。ひき肉攪拌機の考案で文部科学大臣表彰創意工夫功労賞者賞も受賞しています。確かに豚肉やカモ肉の混入にとどまらず、化学調味料を入れたり、豚の心臓を混ぜて赤みを出したりと、牛肉に似せるために、よくまあこれだけアイデアが出てくるものだ、と感心します。ただし、「もどき」を公表しない偽装は許されません。発覚によって、消費者の食肉加工品への信頼は失われ、従業員は解雇を通告されました。取引会社への打撃も大きいものでした。人をおもしろがらせるどころか、多くの人を不幸のどん底に陥れてしまいました。

会見では「工場長に相談された」などと、責任逃れの発言を繰り返し、あげくの果てに「消費者も安いものばかりを求めるから」とだまされる方が悪いんだと言わんばかりです。こんな人物に、食文化の大切さを説いても詮無いことですが、「発想力」を他に生かす道はなかったのでしょうか。

★ 幹事就任挨拶

幹事 郡司 武俊 君



1987年（昭和62年）10月の創立から早いもので20周年の年を迎えます。

この記念すべき年に幹事と言う大役を会長より命じられ、責任の重大さをひしひしと感じております。この20年間、佐土原ロータリークラブに多くの人が入会し、そして多くのロータリアンが脱会して行きました。RIからは会員増強 退会防止の要望をよく耳にします。しかし実際現場ではなかなか思うように進まないのが現実です。この原因として地域的な問題など色々考えられます。その点で佐土原ロータリークラブが今、すべき事は脱会者をどのようにしたら減らすことが出来るか十分に検討し実行に移しその上で会員増強を考えるべきであると思えます。

幹事の仕事は会員との橋渡し、会員同士の密な関係を発展させる事であり、ひいては脱会防止、会員増強に繋がると考えております。

最後になりましたが、今年度は20周年式典があります。会員全員が一緒になって式典を成功させ、思い出深いものになればと思えます。

★ 7月のセレモニー ★

- ♪ 誕生日 ※ 水浦 達弘 会員
- ♪ 婦人誕生日 ※ 中武 ちずこ さん
- ♪ 結婚記念月 ※ 林 厚雄 岩切 徳夫 会員



★ みなさんおめでとうございます  
ごさいます ★

～ MEMO ～

.....

.....

.....

.....

.....

出席状況 第978回 平成19年6月13日

会員数	30名	欠席者数	10名
出席者数	20名	メイクアップ	3名
出席率	66.0%	修正出席率	76.0%

言動はこれに照らしてから

■ 四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか